

第2章 話し合いの方法、分析の方法及び話し合いの結果

I 話し合いの方法

話し合いの方法については、1テーブルにつき原則5人（当初、5人×5グループ×3テーマ＝75人の参加を想定していたが、承諾者がそれを上回ったため、6人のテーブルがいくつかあった。）で、1時間の話し合いを4回行うこととした。話し合いの回数を4回としたのは、これまで開催した「まちづくりディスカッション」の検証の中で、高齢の参加者もいるため、全体で1日半とすることが参加者の負担感を考えると望ましいとの意見が多かったためである。（5回の話し合いを行うためには、全体で2日間の時間が必要となる。）

今回は、第4次基本計画の第1次改定に向け、計画改定の担当部署である三鷹市企画部企画経営課より、特に市民からの意見を取り入れるべきと思われる3つのテーマが示され、実行委員会において了承された。それぞれのテーマごとに約25人の参加者が5つのグループに分かれて話し合い、第1回から第4回の話し合いのたびにメンバーの入れ替えを行った。投票シールの枚数は、一人6枚とした。

いずれのテーマにおいても、第1回目の話し合いは、参加者の緊張をほぐすためのイントロダクションと位置づけ、意見が出やすいような質問内容を設定した。また、第4回目の話し合いは、計画に盛り込む内容をまとめていただくための設問とし、第4回の設問に向けてアイデアが出るようテーマごとに第2回、第3回の話し合いのテーマを実行委員会にて決定した。

II 分析の方法

分析の方法については、話し合いのシートの中のまとめの意見について、分類的に同じと思われるものをグループ分けして投票数が多い順に表にまとめた。

投票数が多い順にしたのは、投票数の数が参加者の共感を得た意見と捉えたからであるが、計画に反映するためのみなさまのご意見として市に報告する際には、特にまとめなどは行わず出来上がったご意見をそのまま報告を行った。残したい意見については、投票対象ではないので、意見をそのままの形で掲載した。

III 話し合いの結果

話し合いの結果については、各テーマの設問毎に次ページ以降にまとめた。見やすいように、設問毎に見開き1ページでまとめた。なお、以下2点の留意点がある。（1）得票率の合計は、計算上100.0%にならない場合があること、（2）まとめの意見などに誤字脱字がある場合があるが、原文のまま記載していること。

テーマA 新川防災公園・多機能複合施設（仮称）を拠点とした地域の元気を創造するまちづくり

【第1回話し合い】

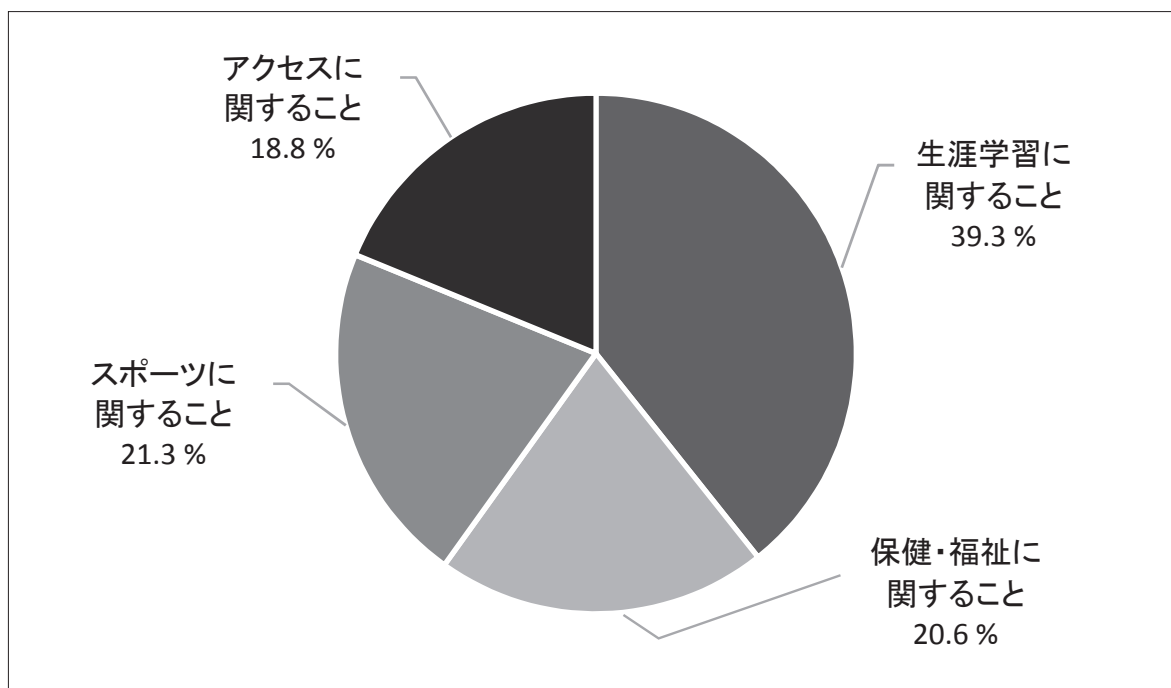
「生涯学習」「保健・福祉」「スポーツ」などは、どこで、どのように利用していますか？

多講座、短期間～長期間。ボランティアで教えてもらえる。様々な年代の人がコミュニケーションを取れる場。

コミュニティバスの本数をふやし、路線をふやし、料金は安く！

第1回のお話し合いの投票結果から、「生涯学習」に関する意見に最も多くの関心が寄せられたことが分かった。「健康・福祉」については、介護サービスについての意見が出た。「スポーツ」については、スポーツ施設以外の身近な施設や公園なども利用されていることが分かった。また、全体の中でもっとも投票数が多かったのは、アクセスに関する意見であった。

●「生涯学習」「保健・福祉」「スポーツ」についての意見



●第1回の残したい意見

情報発信の充実を→どの年代でも受け取れる方法でして欲しい！！／イベント、認知症体操をどこでやるのか。転倒予防体操など…／三鷹市民が利用できる施設連絡便（バスしかない交通機かん！とうにかして／京王線ユーザーは三鷹の情報が入ってこない。／都心で働いている人は仕事後の勉強場所を確保しづらい。／三鷹のスポーツ施設は古い、暗い、きたない。／図書館など、三鷹市よりも武蔵野市のサービスが充実しており、そちらを利用している。／乳児から学童期の子どもが遊べる施設が三鷹には少ない。スポーツジムでヨガやストレッチがしたい。「講座」が欲しい。／公園にきれいなトイレが欲しい。／交流の場がコミセンだけでなく、あちこちにたくさんあるといい。（子育て世代、年寄世代、一人暮らし、夫婦のみ、助かる）／待機児童、待機介護老人をなくしてほしい。／犬のしつけ教室及び飼い主のしつけ教室（ドッグラン）／広報活動を活発に

●第1回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○生涯学習に関すること			
多講座・短期間～長期間。ボランティアで教えてもらえる。(教える) 様々な年代の人がコミュニケーションを取れる場	25	63	39.3%
生涯学習で興味のある内容はどこまでも遠くに行く！！ もっと内容を充実してほしい！！	19		
生涯学習：図書館や芸術文化センター主催のコンサートを利用している。	10		
図書館は世代を問わず使っている。使いたい人が多い！	9		
○保健・福祉に関すること			
保健・福祉：市民検診を利用している。介護サービスが不足しており、また情報開示も不十分である。(介護サービスを充実させたり、特養施設を増やして欲しい)	16	33	20.6%
三鷹市に介護師をふやしてほしい。(特養施設が不足している)	7		
保健・福祉は大きな大学、病院など主催の健康講座に出席しています。→総合保健センターの充実を。	6		
市の検診を使う人…お子さんがいる人 会社勤めの人は会社で受ける。	4		
○スポーツに関すること			
軽運動や車いすでの運動ができるプラン。	12	34	21.3%
スポーツ：市民プールや児童館を利用したり、井の頭公園でウォーキングや運動をしている。	8		
家の近くでランニングやウォーキング →ランニングだけでは遠くに行かない。魅力のある複合施設を	8		
気軽に参加できるサッカーなどのスポーツクラブを市がつくってくださるといい。楽しくできるものもいい(選手育成でないもの)	3		
子育て中は自分のスポーツにお金と時間をかけられない。	3		
○アクセスに関すること			
コミュニティバスの本数をふやし、路線をふやし、料金は安く！	30	30	18.8%
合 計		160	100.0%

テーマA 新川防災公園・多機能複合施設（仮称）を拠点とした地域の元気を創造するまちづくり

【第2回話し合い】

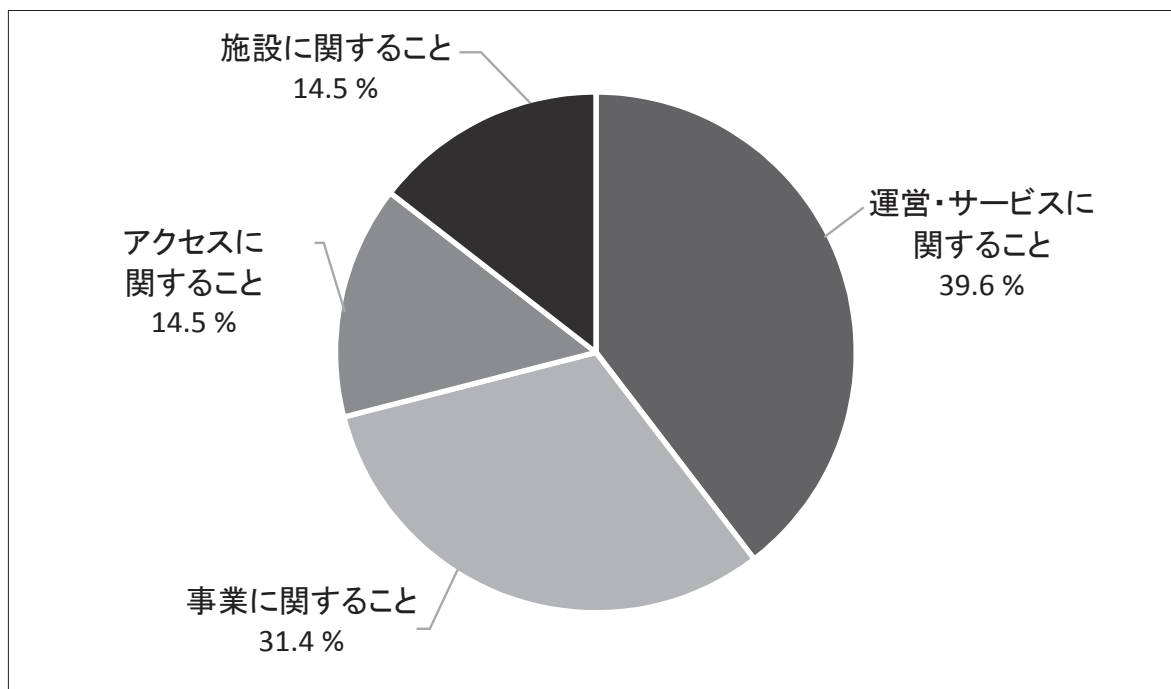
複合施設のメリットを生かしたサービスは、どのようなものが良いと思いますか？

サービスを自分達でつくる場とする。（民間の活用、コミュニティマネージャーの養成と活用）

レストランやカフェの充実 三鷹の野菜を使う。健康に配慮したメニュー

第2回のお話し合いの投票結果によれば、レストラン・カフェの充実や開館時間など運営・サービスについての意見が多く、次に、相談事業や多世代が楽しめるメニューの提供など事業に関する意見が多かった。

●複合施設のメリットを生かしたサービスについて



●第2回の残したい意見

空調がしっかりして欲しい／ベンチをたくさん置いて欲しい／・バリアフリー ・コーナーがわかるような音の鳴る設備 ・車イスの借出／待機児童の一時預かり(施設内の設備を利用)／図書館がほしい。(年中無休で夜10時まであいている)／施設利用の場合、手続きは簡単に、すぐ使えるように。／三鷹のどこから出ているコミュニティバスはこの施設に行くようにして。／ヘリポートを作って欲しい(防災)／スポーツセンターの使用を無料にする／図書館活用の場(ネット図書館)／みんなが使いやすい時間に開館している。仕事帰りも！！／三鷹市全域からアクセスしやすいコミュニティバスの路線を作ってほしい。／赤ちゃんが安全に遊べるスペース 託児サービスがあると来やすい

●第2回テーマの分析結果

まとめの意見		得票数	計	得票率
○運営・サービスに関すること				
サービスを自分達で作る場とする(民間の活用、コミュニティマネージャーの養成と活用)	19	63	39.6%	
レストランやカフェの充実 三鷹の野菜を使う。健康に配慮したメニュー	18			
利便性の確保(時間・アクセス) 使い易さ	10			
行政の施設は閉館時間が早いので、夜間あいている(例:PM9時くらいまで。施設が欲しい!!)→仕事終わりに気軽に立ち寄れるように	9			
家族全員で楽しめる施設 食堂、雑貨店、遊具など有料サービスを取り入れても	7			
○事業に関すること				
大人も子どもも24時間見守ってくれる人がいる場所(かけこみ寺といえますか…そこに行けばきいてくれる人がいる…)	16	50	31.4%	
よろず相談室をつくる。(シニア、障害者、子育て、ミドルなど)	10			
赤ちゃんからお年寄りまで世代間で楽しめるサービスや文化講座	9			
文化交流の場として:教えてほしいコーナー 専門的に答えてくれる人(花のこと、虫のこと)がいるといい。	7			
複合サービスが可能となるメニューを作成して欲しい	4			
年齢にあわせて楽しめるスポーツのクラスやメニュー	4			
○アクセスに関すること				
コミセンと施設の直通バス(無料)(午前、午後、夜、放課後)	14	23	14.5%	
皆が来やすいような周りの環境の整備 ・シャトルバスの充実 ・歩道や駐輪場の整備	9			
○施設に関すること				
音を出しても良い場所があると良い。	15	23	14.5%	
施設に関する意見 ①生涯学習のスペースが少ない ②図書スペースもあったらいいな ③スポーツ施設はいっぱいあるけどどくじ性はないの 若者向けになっていない ④会議室使われていない時は開放して皆で使えるように ⑤飲食ができるスペース ⑥自分で作ったものや野菜、いろいろ出品できるコーナー ⑦三鷹の案内コーナーまとめて使いやすいのがメリットだから	8			
合 計				100.0%

テーマA 新川防災公園・多機能複合施設（仮称）を拠点とした地域の元気を創造するまちづくり

【第3回話し合い】

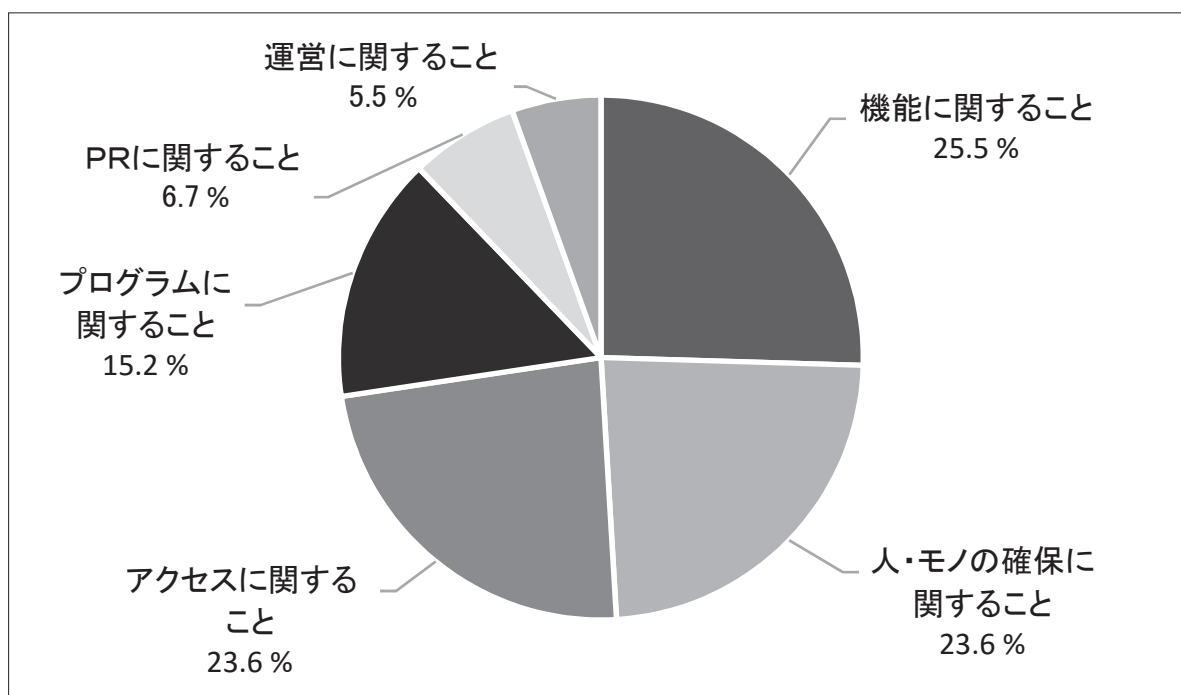
第2回話し合いで話したアイデアを複合施設内で実現するためには、どんな工夫が必要ですか？

専門職（コミュニティマネージャー）及びそれをサポートするボランティアの養成

シティバスの経路を学校やコミュニティセンターに通るようにし、複合施設に必ず停まるようにする。

第3回話し合いの投票結果によれば、第2回話し合いのテーマである「複合施設が提供するサービス」を実現するために必要なこととして、機能の充実と人財の確保が挙げられた。また、複合施設を利用するにあたって前提となるアクセスについても同じ割合で重要との意見が出された。

●複合施設のメリットを生かしたサービスに関するアイデアを実現するための工夫について



●第3回の残したい意見

音楽ルームを作って欲しい。／かけこみ寺のカウンセラーを常駐して欲しい。／総合案内を設置して欲しい。／ボランティアを活用する。／テナントの誘致（コンビニなど）を行い、その他24Hサービス（よろず相談室）／時間（仕事帰りにでも利用できる）／交通手段／文学・天文・自然科学など知性や教養を高められるイベントをレストランで開催する。／レストランが無理であればコンビニが欲しい（時間融通がきく）／販売されている食材が家庭で生かせる。（レシピを無料配布）

●第3回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○機能に関すること			
地場野菜を生かしたレストランカフェ(生産者とのつながりを重視) ※専門のコーディネーターが必要！！	23	42	25.5%
職業別・特技別の登録をし、その活用	19		
○人・モノの確保に関すること			
専門職(コミュニティマネージャー)及びそれをサポートするボランティアの養成	28	39	23.6%
24時間対応で宿泊もできる部屋の確保 ボランティア・カウンセラーの確保 各コミセンへの拡大	11		
○アクセスに関すること			
シティバスの経路を学校やコミュニティセンターに通るようにし、複合施設に必ず停まるようにする。	28	39	23.6%
自転車を自由に乗り降り出来るように無料の貸し出しステーションを色々な場所に作る。	11		
○プログラムに関すること			
P <サービスプログラムの作成と運用> ①運営は民間の活用をはかる(ボランティア、NPO、公との合併) ②プログラムは多様化を図る ③利用される方からアンケートをつのる	12	25	15.2%
D <具体的なサービス> コミセンとの調整、差別化 ① 子供学習塾 ②地域クラブ ③体操など(幼児～障害者、高令者)	6		
市民の意見を取り入れたサービスを！！ ・市民講座を投票で決める。 ・リタイアした専門職の方によるボランティア講座。 ・三鷹の産業や自主グループに低価格でのスペースの貸し出し。	5		
誰でも楽しめるメニュー・空間 (お子さん連れ、高齢者の方と一緒に ご夫婦水いらず、お友達どうしで)	2		
○PRIに関すること			
広告、アナウンスを行い、施設や開催される講座に対する関心を持ってもらう。→忙しい世代は知らない人も多いので、まず知ってもらい利用してもらうようにする。(ロゴ、ネーミング、キャラクターも考慮)	11	11	6.7%
○運営に関すること			
運営方法と募集・選定方法 1. 三鷹市の収益になるように 2. 既存の母体を生かす 3. コンペ(公募)	5	9	5.5%
S <サービスのフィードバック> ①定期的にサービスは見直す ②利用状況を分かる様にする	4		
合 計		165	100.1%

テーマA 新川防災公園・多機能複合施設（仮称）を拠点とした地域の元気を創造するまちづくり

【第4回話し合い】

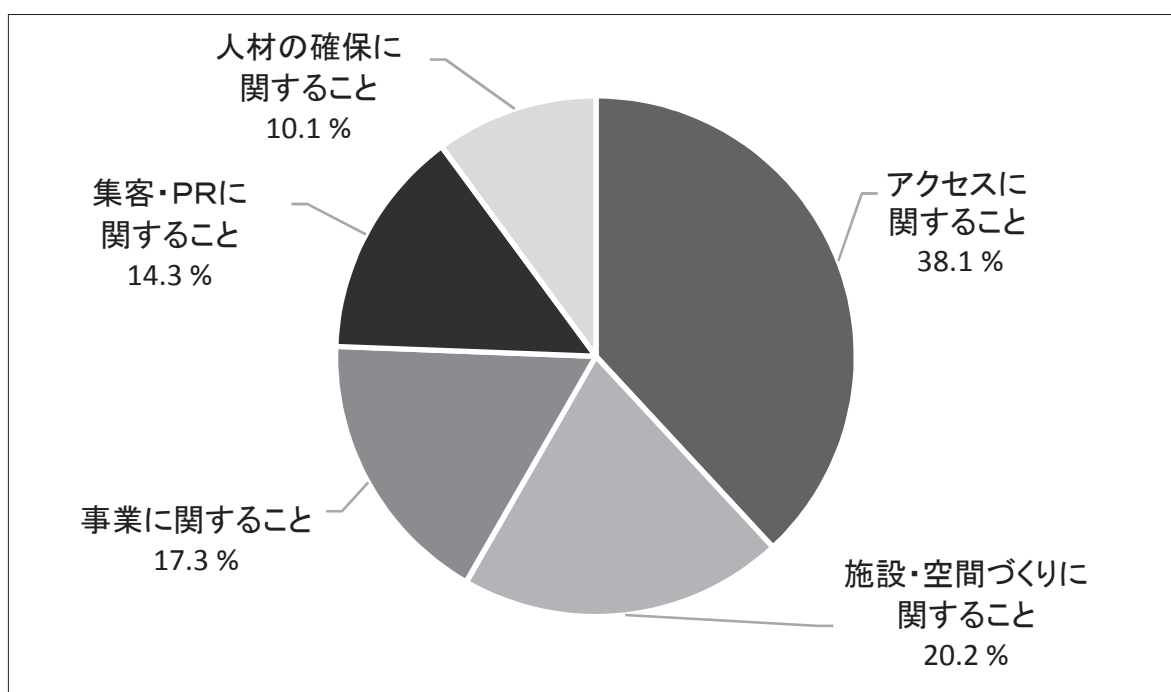
基本計画に折り込んだ方が良くと思うアイデアをまとめてください。

Mパスカード（仮）作成 ※ITで利用状況の把握など。（施設利用、シャトルバス利用、自転車、自動車など）

交通 ・高齢者、障害者は料金無料（付き添いも含む） ・低額な料金パスの発行（コミセンバス） ・駐輪場広くして

基本計画に折り込んだ方が良く思うアイデアについては、アクセスに関するものが最も多かった。次に、施設内の空間づくりに関すること、イベントやプログラムに関する意見とつづいた。

●基本計画に折り込んだ方が良く思うアイデア



●第4回の残したい意見

無料でできるワーキングスペース／休館日はなし／溜息出るような予算規模！ 是非市民に幅広く活用される施設に！／市のHPの改善（探していることがすぐ見つかるように）／ゴミ焼却を利用して温泉作る。／利用時間はサラリーマンも学生も利用できるよう22時まで／利用者の一時保育預かりあるといい／体育館等のスポーツ施設の個人利用を可能にする。／ネットでの使用申込を可能、利用時間の延長申請も／図書館ネットワークを利用できるスペースを

●第4回テーマの分析結果

まとめの意見		得票数	計	得票率
○アクセスに関すること				
Mパスカード(仮)作成 ※ITで利用状況の把握など。(施設利用、シャトルバス利用、自転車、自動車など)	20	64	38.1%	
交通 ・高齢者、障害者は料金無料(付き添いも含む) ・低額な料金パスの発行(コミセンバス) ・駐輪場 広くして	18			
長時間利用のために食べる空間がほしい ⇒市民の交流所 ⇒まず、アクセス!! バスの充実	17			
アクセスの利便性 ちょっと来て、ちょっと行こうと言える利便性(バス、自転車) →使って貰うことが大事	9			
○施設・空間づくりに関すること				
三鷹農協に依頼し、地産・地消を推進する。 レストラン・カフェを設置	15	34	20.2%	
みんなが使いやすい施設に ・プールや大ホールを仕切って多目的(レベル別、年代別)に使用できるように(赤ちゃんも遊べるスペース、預けられるスペースも確保して) ・入りやすいテナントの誘致(カフェ・コンビニ)→1日過ごせるような楽しい施設に	13			
コミュニケーション・ワークルールの設置(シニア・障害者・子供・ミドル等)	6			
○事業に関すること				
文化面の充実 ・絵画、踊り、楽器など楽しいイベントを企画 ・防音室での練習や音を出しての練習などやれるように多目的ホールがあるといい ・週末の楽しみのイベント(フリマで、食べ物など)	9	29	17.3%	
独居高齢者の意欲を高め、寝たきりを防ぐ運動とコミュニケーション参加への仕掛け	7			
市民参加によるサービスプログラム作り。市民モチベーションの向上と専門人材養成・活用	7			
講座の充実 ・樹木管理、農業・堆肥等の学び ・広い屋上で天体の講座、天体望遠鏡の設置	6			
○集客・PRに関すること				
大きなイベントを行い、市外から集客を増やす。(例えば:防災公園での防災イベントの定期開催、スポーツ大会の決勝戦や野外の音楽イベント等)	14	24	14.3%	
広報活動 ・情報メールシステム、複合施設のQRコード ・地域の団体(商工会等)と協力してイベント誘致 →口コミが広がって人が集まってくるような広報活動を →使って貰うことが大事	10			
○人材の確保に関すること				
託児、介護代行できるスペースと人材の確保	12	17	10.1%	
コーディネーター・マネージャー(社会教育主事)資格保持者の養成・募集	5			
合 計			168	100.0%

テーマB 活力と魅力のあるまちづくり

【第1回話し合い】

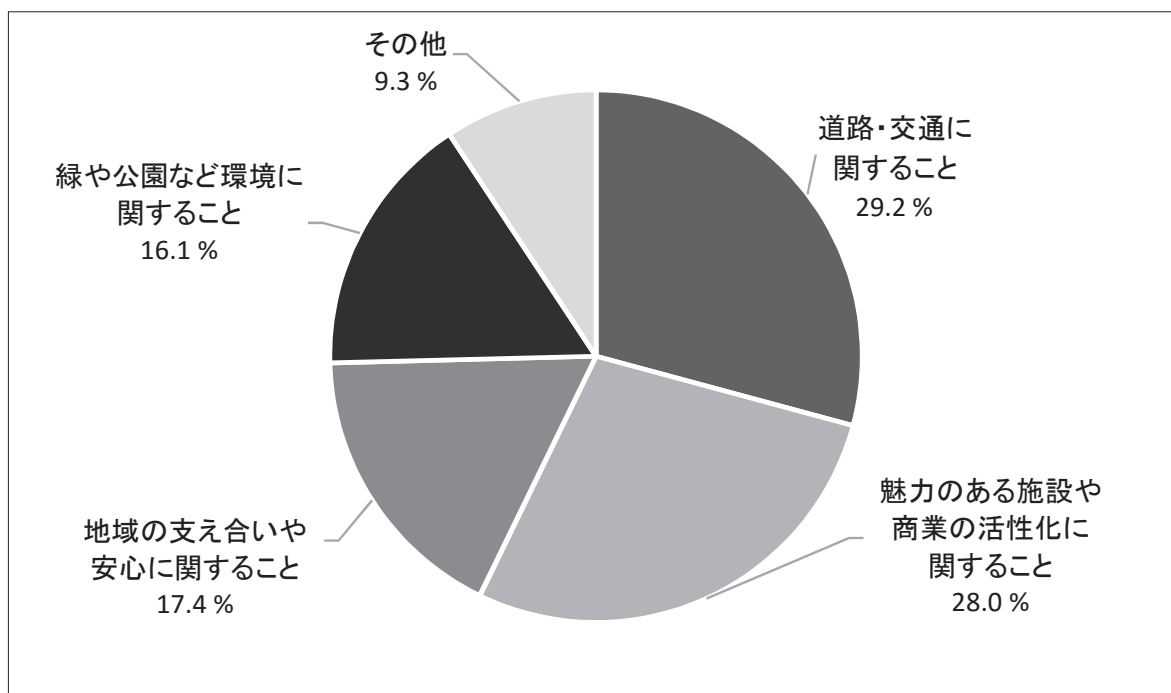
「活力と魅力のあるまち」とは、どのようなまちでしょうか？

人をひきつける商業等各施設の充実(特色のある図書館、映画館、塾など)

安心して活動できるように、バリアフリーの歩道、自転車道、車道を整備する。

第1回話し合いの投票結果によれば、活力と魅力あるまちの要素として、人が移動しやすい環境整備(道路・交通)が大きいことが分かる。次に、魅力ある商業施設や公共施設があることが挙げられた。

●「活力と魅力のあるまち」とは



●第1回の残したい意見

日本の文化を尊重し残していく 伝承していくまち／昔ながらの商店街を残したい。／杏林大学に対抗する大病院を作ってほしい。

●第1回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○道路・交通に関すること			
安心して活動できるように、バリアフリーの歩道、自転車道、車道を整備する。	17	47	29.2%
市内を人が移動しやすい様な環境整備	15		
人が移動しやすいまち バス路線の充実 サイクルシェアの上を行く(カーシェアなど)	15		
○魅力のある施設や商業の活性化に関すること			
人をひきつける商業等各施設の充実（特色のある図書館、映画館、塾など）	18	45	28.0%
大勢の方々が三鷹駅におりたくなる街	13		
様々な年代集める	8		
若い世代を集める	6		
○地域の支え合いや安心に関すること			
子供達、青少年、高齢者、女性、障害のある方、それぞれが安心して楽しく過ごせる居場所があるまち	11	28	17.4%
1人1人が支え合えるようボランティアや講習会が充実していて行政の紹介やあっせんがある。協力をする、受けることが自然にできるまち	10		
地域と協力しながら楽しく子育てをし、家族で一緒に過ごす場所のあるまち	7		
○緑や公園など環境に関すること			
誰もが笑いあえる公園がある街(花と緑と畑とベンチと、雨の日、集まれる場所作り)	13	26	16.1%
緑の保全の為に街路樹の充実(杏林大学の緑地帯に)	7		
整った緑豊かな町	6		
○その他			
小供からお年寄まで元気で住み良い町	8	15	9.3%
住みたいと思う様な町	7		
合 計		161	100.0%

テーマB 活力と魅力のあるまちづくり

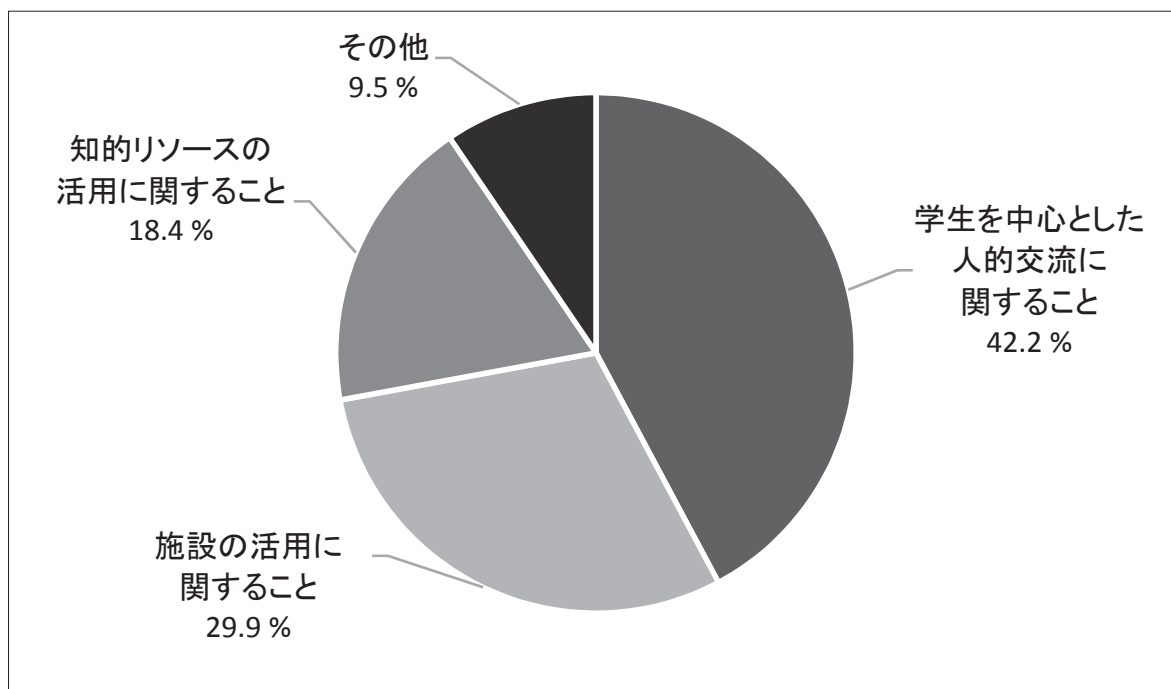
【第2回話し合い】

杏林大学井の頭キャンパスの開設が予定されています。市民として、どのようなつながりを期待しますか？

老人、学生、市民(子供)との交流を深め、地域社会に役立てたい！
開かれた空間の利用(地元野菜を使ったカフェ・青少年の居場所・子育て支援・リサイクル・異文化交流)

第2回話し合いの投票結果によれば、杏林大学井の頭キャンパスの開設に期待することとして最も多かったのは、特に学生を中心とした人的交流であり、次に図書館や食堂など施設の活用が挙げられた。

●杏林大学井の頭キャンパスに期待するつながり



●第2回の残したい意見

東八道路の下に、地下鉄を通す(丸の内線・方南町～)／フリーマーケットの開催(毎週木曜など) 管理を学生に託し、バイト料を含む／学食の開放／図書館の開放 市民講座の開講

●第2回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○学生を中心とした人的交流に関すること			
老人、学生、市民(子供)との交流を深め、地域社会に役立てたい！	18	62	42.2%
市の観光資源をアピールしてほしい。(学生のバイト)	10		
世代を越えた交流を推進したい	9		
学生と市民が共に学び、社会に貢献する。	8		
働き手としての学生(ボランティア・アルバイト)	6		
学生の力を使った市民との交流(イベント・医療栄養相談・塾)	6		
人的交流(市民活動への学生参加、学生の防災等)	5		
○施設の活用に関すること			
開かれた空間の利用(地元野菜を使ったカフェ・青少年の居場所・子育て支援・リサイクル・異文化交流)	15	44	29.9%
大学の施設を有効活用したい。	12		
施設の開放(図書館カフェ、食堂、公園など)	9		
施設利用関連(自由スペース、食堂、図書館、等の活用)	8		
○知的リソースの活用に関すること			
市民健康フェスティバルの開サイと常設をして欲しい。(学生さんに指導してもらう)	12	27	18.4%
市民向けの講座(救急応急処置、運動不足解消、介護など)の公開	11		
健康相談関連(学生、職員によるアドバイス)	4		
○その他			
周辺企業とのコラボレーションをしながら起業支援	14	14	9.5%
合 計		147	100.0%

テーマB 活力と魅力のあるまちづくり

【第3回話し合い】

三鷹駅前空間が魅力的でにぎわう場所とするためには、どのような再開発になったらいいですか？

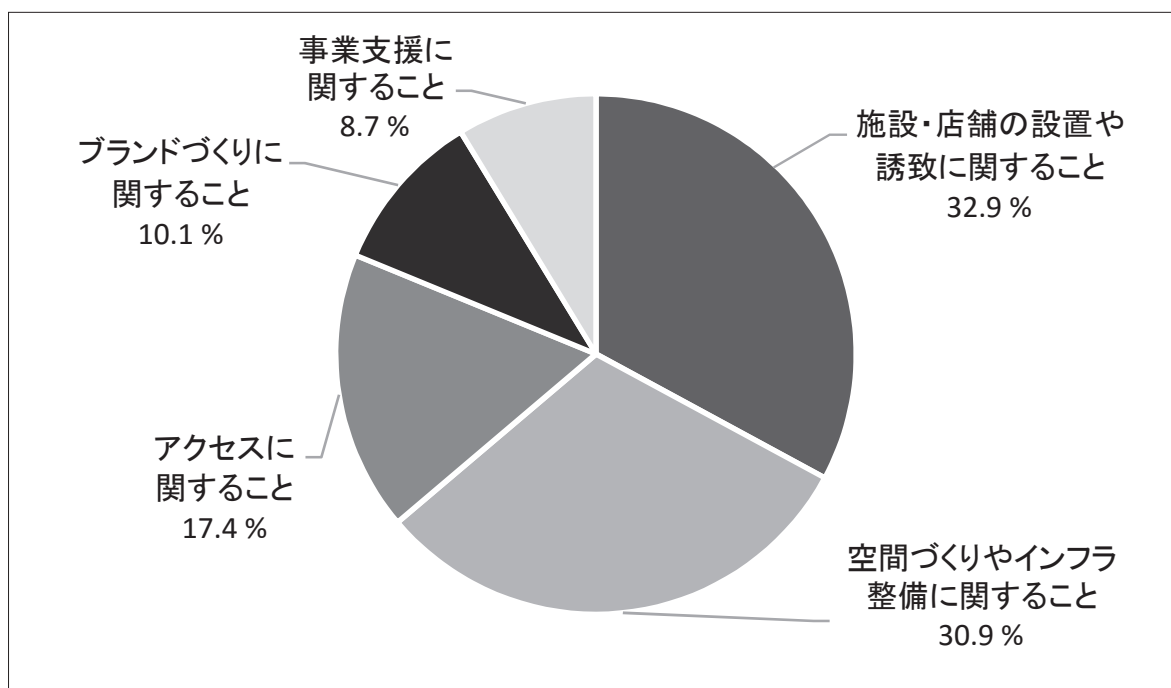
三鷹の魅力を伝える施設(文化、特産品)

住民が気軽に集えるスペース(子育てカフェ、公園、オープンスペース)

三鷹ブランドを作る。

三鷹駅前空間が魅力的になるためのアイデアとしては、施設・店舗の設置や誘致に関する意見が多く、次にインフラ整備も含めた空間づくりに対する意見が多かった。

●魅力的でにぎわう場所とするための駅前再開発とは



●第3回の残したい意見

帰宅難民対策を駅前で！！(非常食の備蓄など)／車椅子の便宜の為にロータリーに横断信号設置。エレベーターの増設

●第3回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○施設・店舗の設置や誘致に関すること			
三鷹の魅力を伝える施設(文化、特産品)	15	49	32.9%
駅前空間を作って大規模な再開発の基礎を作る。保育所、学童保育を同じ場所、スーパーの24H営業、郵便局を作る	12		
文化的な複合施設(映画館、美術館等)を作る。	10		
子育て世代にやさしく、特色のある街づくり(駅前に保育園、図書館、ジブリなど)	7		
活気や、魅力のあるお店が欲しい(ジブリのお店や人の集まる場所)	5		
○空間づくりやインフラ整備に関すること			
住民が気軽に集えるスペース(子育てカフェ、公園、オープンスペース)	15	46	30.9%
三鷹のシンボルを一目見てわかるものを作る(緑を増やす。水車等)	10		
利用しやすく優しい(バリアフリー)駅前空間	9		
バスターミナルの移転によりスペースを作り、ゆったりとした空間を作る	6		
歩きやすく、活気のある道、建物がほしい(駅ビル、立体化)	6		
○アクセスに関すること			
市内、市外からもきやすい場所にしてほしい(路線を増やす等)	10	26	17.4%
多くの方が駅前に集まれる様な設備を拡充する。(アーケード、駐輪場、駐車場など)	9		
交通網を充実させる。(駐車場・駐輪場を多く設置)	7		
○ブランドづくりに関すること			
三鷹ブランドを作る	15	15	10.1%
○事業支援に関すること			
駅前でおこなわれる事業の支援(個人商店、高令、若年、障がい者、企業など)	13	13	8.7%
合 計		149	100.0%

テーマB 活力と魅力のあるまちづくり

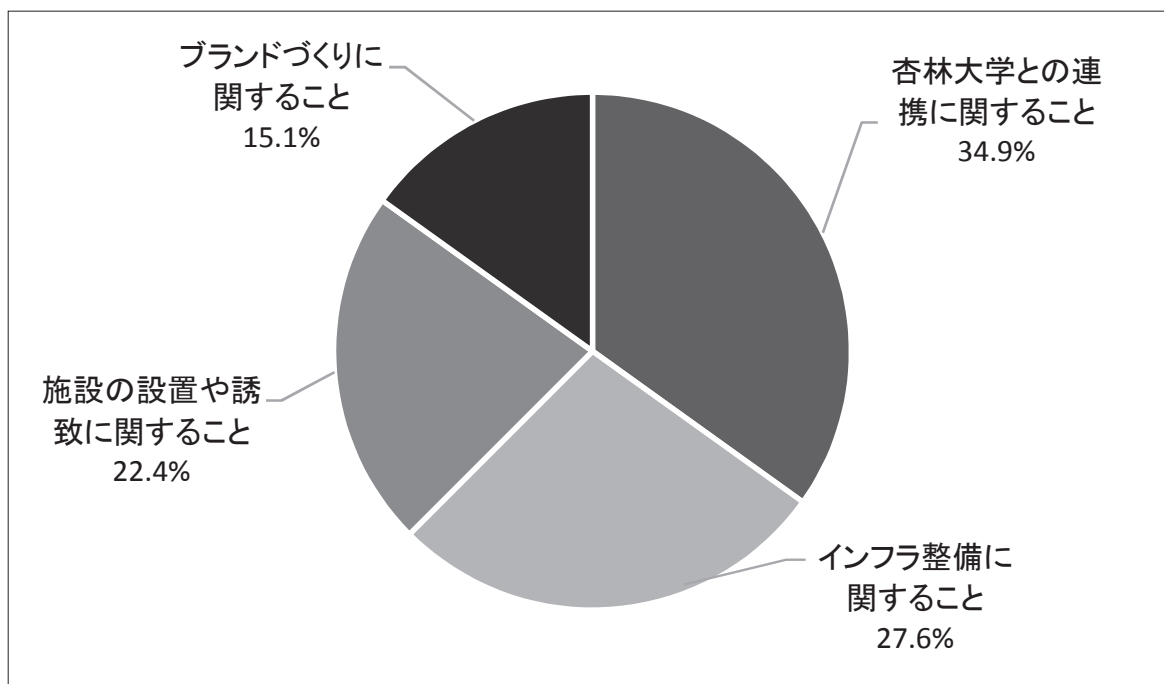
【第4回話し合い】

第2回話し合いと第3回話し合いで話したアイデアを実現するために、基本計画に折り込んだ方がよいと思うアイデアをまとめてください。

車、自転車、人、障がい者の安全を総合的に考えた道路整備（駅前）計画を盛り込んで欲しい。
住みやすいインフラを整備してほしい。

基本計画に折り込んだ方がよいと思うアイデアについて、全体としては杏林大学との連携に関することが多く、次に駅前の再開発に際してインフラ整備を重視する意見が多かった。

●基本計画に折り込んだ方がよいと思うアイデア



●第4回の残したい意見

バスターミナルを地下へ移動してほしい。／ミニカーシェアを導入してほしい。（本邦初の）／大型商業施設を作
ってほしい。（イケヤなど）／災害時の備蓄倉庫を設置し、学生に災害支援ボランティアの育成をしてほしい。

●第4回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○杏林大学との連携に関すること			
テーマ② 健康維持するため杏林大学と協力して定期的な健康指導を受けたい。	13	53	34.9%
井の頭キャンパスと三鷹市民のコラボレーションを促進してほしい。(医療相談、公開講座、国際交流を開催してほしい。)	12		
学生支援をする。仕事、自己表現(ギャラリーやバンドが練習できる)起業支援などをする。	10		
杏林大の施設を市民が利用できるように要望して欲しい。(図書館、学食)	9		
市民と大学との共存を深めてほしい。	5		
杏林大学と連けいして医療、福祉相談のまど口(予防として)を作る。・駅前開発のひとつとして	4		
○インフラ整備に関すること			
車、自転車、人、障がい者の安全を総合的に考えた道路整備(駅前)計画を盛り込んで欲しい。	16	42	27.6%
住みやすいインフラを整備してほしい。(バスターミナルを駅前から移転し、更地にして駅前開発を進める)	15		
駅前空間の外的環境の整備をしてほしい。(緑豊かなスペースとか街路樹・シンボリックな物をを設置してほしい。)(車椅子や杖使用者が歩きやすい歩道)	11		
○施設の設置や誘致に関すること			
多目的な商業施設を作ってほしい。(親世代向けに保育所。学生などに向けて図書館や楽器演奏ができる場所。駅前の利を活かす(三鷹のコンシェルジュなど)	10	34	22.4%
再開発される(三鷹駅前)施設に子育て支援の場所、図書館(巾広い世代の利用できる、カフェ付き、夜10時迄利用可、パソコン使用可)を設置して欲しい	9		
駅前空間に施設を誘致したい。(保育所・学生用のカラオケ店、共働き世代の24時間スーパーを設置してほしい。)	8		
テーマ③ 駅前に保育所を増やすために公立保育園誘致したり、企業優遇策の検討する。	7		
○ブランドづくりに関すること			
テーマ③ 三鷹の良い所をアピールするためにジブリ等に協力を求める。	12	23	15.1%
魅力的な三鷹の特色を作ってほしい。(ジブリを前面に出す)	11		
合 計		152	100.0%

テーマC これからの地域福祉と、人と人が支えあうまちづくり

【第1回話し合い】

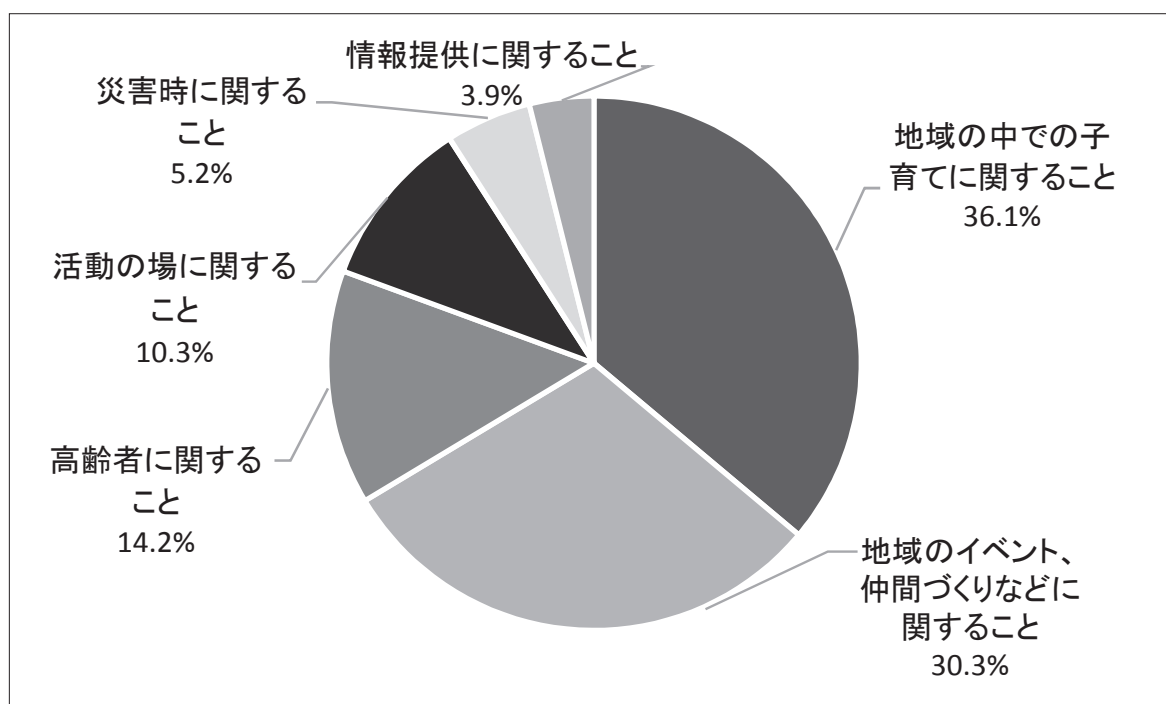
普段の生活の中で、地域やご近所での活動など、人とのつながりが必要であると思う時や場面をあげてください。

コミュニティーセンターより地域とのつながりが増加するような活動が欲しい。また今まで以上に活動内容、情報公開頂き、より活用のしやすい場にしてもらいたい。

助け合い仲間づくり(ゴミひらい、困った時 あいさつ 会合への参加)

第1回のお話し合いの投票結果によれば、特に、子育ての際に地域でのつながりや助け合いが必要と感じることが多いことが分かる。また、日頃から人のつながりや仲間づくりが大切とも感じており、具体的には、高齢者の見守りや災害時につながりが必要であると感じていることが分かった。

●人とのつながりが必要であると思う時や場面



●第1回の特に残したい意見

若者の意識向上／ここに住んで楽しいというしかけづくり／地区でないコミュニティー(むらさき券配布場所を広くして欲しい)／リサイクル工房の活用、人々の集まる場所になる／集まれる場所／市の知らせが聞こえない／おせっかい 子供のガード／社会的に孤立した時／年をとって交友関係が減った時／単身世帯へのケアを(よりよい)お願いします／葬式をしないのでわからない

●第1回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○地域の中での子育てに関すること			
地域ぐるみでの子育てに協力してほしい時	12	56	36.1%
高齢者の経験を増やして子供、若者の活動に活かす。	12		
地域と学校とのつながりを考えて欲しい	12		
世代間の知識の継承をしてほしい時	11		
子供の見守り(地域の活動 居場所の提供)	9		
○地域のイベント、仲間づくりなどに関すること			
助け合い仲間づくり(ゴミひらい、困った時 あいさつ 会合への参加)	14	47	30.3%
日頃から人との関わりを持つ必要がある。個人でできる事 あいさつ 声かけ	13		
地域を活性化するようなイベントに参加する時	13		
日頃から人との関わりを持つ必要がある。協働で行動 男の人が1人でも参加できるイベント 仲間会 グループ化	7		
○高齢者に関すること			
高齢者の健康維持の為、市民農園や趣味、学習が必要だと思う。	11	22	14.2%
高齢者だけでなく非常時だけでなく常に自宅を訪問してもらいたい 安否確認	11		
○活動の場に関すること			
コミュニティーセンターより地域とのつながりが増加するような活動が欲しい。また今まで以上に活動内容、情報公開頂き、より活用のしやすい場にしてもらいたい。	16	16	10.3%
○災害時に関すること			
災害時に備え、発生時の行動・対策・連絡等、マニュアル化して頂き、より明確な情報提供をお願いしたい。	8	8	5.2%
○情報提供に関すること			
もっと情報が欲しい(必要な時に必要な)(小学、中学、町丁、市、活動の場、その土地が昔がどうだったか)	6	6	3.9%
合 計		155	100.0%

テーマC これからの地域福祉と、人と人が支えあうまちづくり

【第2回話し合い】

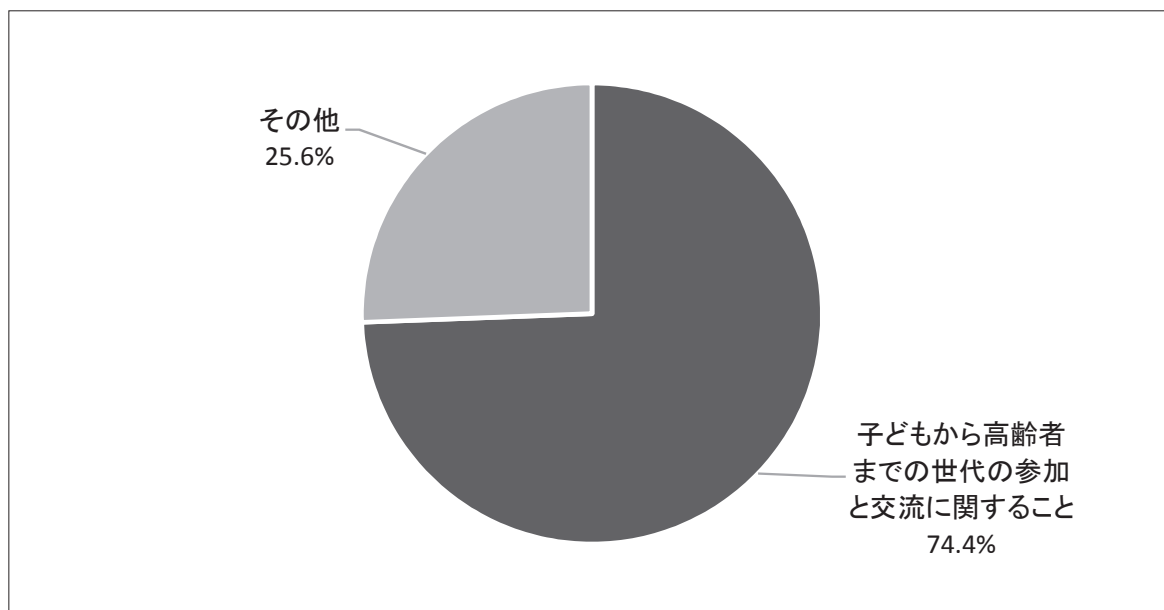
子どもから高齢者までの世代が、いきいきと生活するまちとは、どのようなまちをイメージしますか？

スポーツ、趣味で集えるまち

ふだんからのあいさつができて、子供と高齢者の交流ができるまち
公園を利用してキャンプ等で集まる場があるまち
子育て世帯が住み安く子供が笑顔で暮らせる町

第2回のお話し合いの投票結果によれば、「子どもから高齢者までの世代が、いきいきと生活するまち」のイメージについて、約75%の参加者が、あらゆる世代が活発に交流でき、地域の活動に参加できることと考えている。その他の意見でも、子育て世帯や若い世代にとって暮らしやすいことが大切であることが分かる。

●すべての世代がいきいきと生活するまちのイメージとは



●第2回の残したい意見

高齢者の買い物／すきなこと(趣味)をしていきる／メシがうまい町(定食屋)／コーヒーキッサ店のおいしい町／おそうざい屋さんのおいしい店／特養ホームを増やした安心する町／三鷹プロスポーツチームを育成する。／囲碁、将棋などはタタミからイス席へ／なにかこれだというインパクトがうすくない町／文化遺産の活用

●第2回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○子どもから高齢者までの世代の参加と交流に関すること			
スポーツ、趣味で集える場があるまち	16	116	74.4%
普段からあいさつができて、子どもと高齢者の交流ができる場があるまち	14		
公園を利用してキャンプ等で集まる場があるまち	14		
各世代が役割を持っていて、子どもと高齢者が接点を持っている町 (ITなど各世代の得意分野も活用)	13		
近所の散歩の時に気軽にあいさつが出来る町	10		
世代を越えての交流の場所がある町	10		
子どもと高齢者が参加する場	10		
近所付き合いのできる、ある関係	8		
新しい市民になった方々も気軽に参加出来るコミュニティの様な場所がある町	8		
まずはあいさつ	7		
子どもと高齢者との間の世代が活動する町	6		
○その他			
子育て世帯が住みやすく、子どもが笑顔でくらせる町	14	40	25.6%
若い世代の人々が将来を見通せる町、ずっと住み続けたい町	13		
魅力的な町(暮らしやすい町(安全安心)、人が集まる町、子どもの声が聞こえる町、活動が活発な町、文化遺産などを活用し一言でわかるイメージ)	13		
合 計		156	100.0%

テーマC これからの地域福祉と、人と人が支えあうまちづくり

【第3回話し合い】

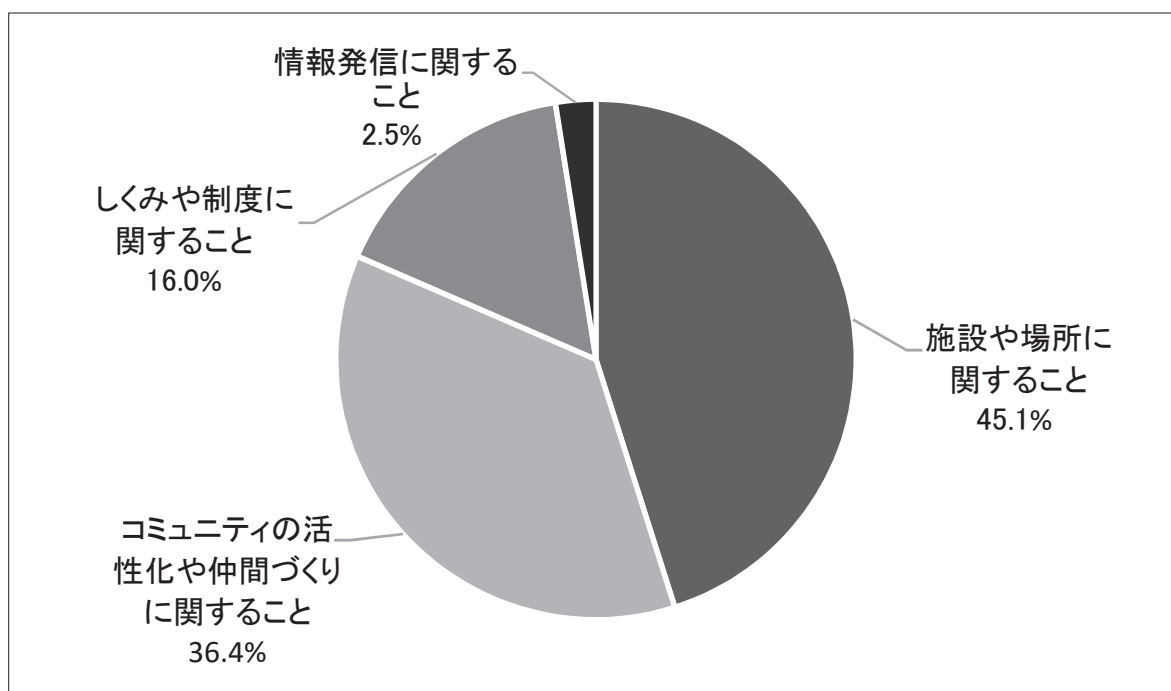
地域やご近所で第2回話し合いで話したアイデアを実現するためには、どのようなことをしていくと良いと思いますか？

コミュニティセンター以外に空き家等を利用出来る場所の設置(武蔵野市の視察)

多世代が自由に使えるひろばをつくる。三鷹プレイス

第3回の話し合いの投票結果によれば、第2回の話し合いで「あらゆる世代が交流し活動できることが大切」との結果が出たことを受けて、交流するための施設の設置や場所の提供が必要との意見がもっとも多かった。次に、コミュニティの活性化や仲間づくりをするためのアイデアが多く出た。

●実現するためにしていくと良いと思うこと



●第3回の残したい意見

新人さんの風当たり／介護に対するロボットの新技术の導入／掲示板 道路沿いの大きな広告として街の活動を／コミセンごとに児童館／温泉をもう一度作る／三鷹市で1人、ノーベル賞コウホの人材を育てる

●第3回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○施設や場所に関すること			
コミュニティセンター以外に空き家等を利用出来る場所の設置(武蔵野市の視察)	23	73	45.1%
多世代が自由に使えるひろばをつくる <u>三鷹プレイス</u>	17		
交流できる施設をつくる。既存設備の利用・活用情報の周知	14		
子どもから高齢者までが安全にいられるお店や場所の提供	11		
公園(公共物)有効活用 ・キャンプが出来る様 ・ダンスが出来る様 ・盆踊りが出来る様 整備し有効、周知出来る様にする	8		
○コミュニティの活性化や仲間づくりに関すること			
健康・コミュニティづくりのための散歩コース整備 <u>散歩駅伝</u>	13	59	36.4%
農園活動の活発化	11		
学校で活動を広げ、サークルなどに講師(高齢者)の派遣をする	11		
地域の活性化のためのプロスポーツチームをつくる <u>スポーツのまちみたか</u>	10		
趣味につながることをするサークルを作るつながるサークルを作る	7		
孤食を防ぐ	7		
○しくみや制度に関すること			
学区・校区を多目的に活用する	14	26	16.0%
若い世代が将来を見通せるまちづくり→子育て家庭への優遇(バウチャー等)子育て世代、各世代がどのようにイキイキと暮らしているかがわかるように	12		
○情報発信に関すること			
街案内設置やイベント等の情報の発信の方法	4	4	2.5%
合 計		162	100.0%

テーマC これからの地域福祉と、人と人が支えあうまちづくり

【第4回話し合い】

基本計画に折り込んだ方が良いと思うアイデアをまとめてください。

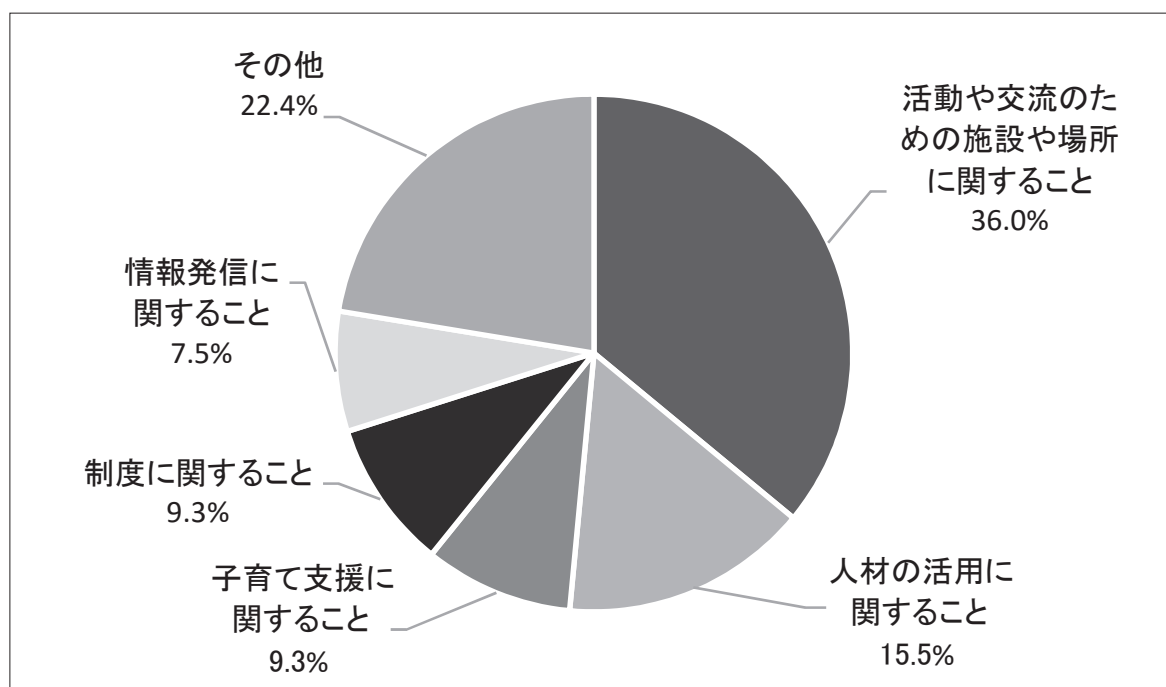
各区域ごとに新たに多世代交流館や児童館をつくる。空き家も活用する。

三鷹市がシニアボランティアや学生等を活用できるシステムをつくる。

三鷹ブランドの創出→スポーツチーム、子育て支援

基本計画に折り込んだ方がよいと思うアイデアとしては、活動や交流をするための施設や場所の提供に関するものがもっとも多く、以下、人材の活用に関すること、子育て支援に関することと続き、その他では、スポーツチームや農園の活用などユニークなアイデアも出た。

●基本計画に折り込んだ方が良いと思うアイデア



●第4回の残したい意見

コミセンのサービスレベルをあげる 無料バス、24時間化、行事の周知／移動図書館の情報の周知(HP、広報…)／高齢者の為の市民農園を増やす。／情報の発信 必要ときに必要情報がほしい／三鷹市として、グルメフェスタなどの楽しい企画イベントをつくる！

●第4回テーマの分析結果

まとめの意見	得票数	計	得票率
○活動や交流のための施設や場所に関すること			
各区域ごとに新たに多世代交流館や児童館をつくる。空き家も活用する。	19	58	36.0%
タテとヨコのコミュニケーションが出来る場の提供	11		
コミュニティセンターをもっと増やして多目的に活用する	10		
中学校の学区を利用して世代を超えた交流の場を用意する	9		
コミセン以外の子どもと老人の接点ができるような多世代に渡る遊び場をつくる(火、刃物のあつかい、読み聞かせ)	5		
既存施設を多目的かつ利用条件、時間を広げる。魅力ある三鷹として名物の飲食をつくる	4		
○人材の活用に関すること			
三鷹市がシニアボランティアや学生等を活用できるシステムをつくる	16	25	15.5%
世代を問わず、個人スキルの活用につとめ、特に高齢者対策としては広く高齢者の意見を聞き、生きがいを感じる仕事を提供する	9		
○子育て支援に関すること			
子育て支援の充実 ex. 空き家とかを市が借り上げて提供	10	15	9.3%
子育て世代が住みやすい町(個人子育てへサポート、子度広場)	5		
○制度に関すること			
学区とコミセンの区域を統一する→自分がどこの地域の所属が明確になる	15	15	9.3%
○情報発信に関すること			
行政の市民相談での対応、情報発信も手段方法を多様化	12	12	7.5%
○その他			
三鷹ブランドの創出→スポーツチーム、子育て支援	16	36	22.4%
農園の活動の活性化と管理の一元化	12		
あいさつ運動の進行→決められた時間に声かけができるしくみ、市内放送、チャイム	8		
合 計		161	100.0%